

核医学検査



Q1 核医学検査はどんな検査なのですか？

A ひとこと言いますと、放射線を放出するアイソトープを含んだくすりを使って、ガンマカメラで体内の状態を調べる検査です。

Q2 放射性医薬品とはどんなくすりですか？

A 放射性医薬品は、体の外からは見えない病気の場所や臓器の状態を、放射線という信号を出して知らせてくれるくすりです。

Q3 核医学検査はどのような手順で行われますか？

A 基本的には、検査の予約→検査に必要な準備→検査の実施→検査結果のお知らせの順で行われます。

Q4 核医学検査で副作用はありませんか？

A 放射性医薬品による副作用はごくまれで、最近の5年間の調査で、10万人あたりに0.9～2.7人と非常に少ないのが特徴です。

Q5 脳の核医学検査を受けるのですが、CT、MRI検査とどう違うのですか？

A 脳の核医学検査はCT、MRIで形の異常が現れる前に機能の異常をとらえます。

求人のお知らせ

薬剤師の採用・インターンシップ募集を行っております。

職務内容・ 病棟業務、定期薬剤調剤、内服、注射定数管理、物品請求、薬剤指導等

応募資格・ 病院での勤務経験が5年以上ある方

必要な免許・ 薬剤師

勤務時間・ 9時00分～17時30分 **休日**・ 4週8休

退職金・ 3年以上勤務

給与・ 経験年数により異なる
モデルケース（経験年数10年）
基本給 227,490円～・ 交通費 実費支給・ 資格手当 45,000円

賞与・ 人事考課によるが **基本給の4か月（年間）**
夏 基本給×1.9か月・ 冬 基本給×2.1か月

応募方法・ 電話連絡の上、履歴書（写真添付）持参でご来院下さい。

※インターンシップ（新卒予定者）も募集しております。詳細は担当村田までお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先

医療法人社団曙会 流山中央病院 担当 村田宛
電話 04-7154-5741 FAX 04-7155-0450 電子メール info@nch.or.jp



平成28年1月29日発行
発行元 医療法人社団曙会

流山中央病院 地域連携室

発行所 〒270-0114 千葉県流山市東初石2-132-2
電話 04-7154-5741 E-mail : msw@nch.or.jp
HP http://www.nch.or.jp



流山中央病院とみなさまをつなぐ広報誌

流山中央病院

〔季刊〕
Vol.06

通信

Feb/2016

発行

流山中央病院 千葉県流山市東初石 2-132-2
TEL.04-7154-5741 E-mail msw@nch.or.jp

最新の低侵襲医療が実現!!

「日本脳神経血管内治療学会研修施設」認定病院

平成28年1月10日発行の読売新聞に
当院の脳外科治療実績が掲載されました。

当院脳神経外科は、より低侵襲であると思われる『血管内治療』を第1選択しております。現在、常勤医4名 非常勤10名 体制で診療にあたっております。

また、脳神経外科ホットラインで24時間365日救急受け入れ体制を整え、東葛地区において急性期の先進的な医療からリハビリテーションまで地域に信頼される医療機関として挑戦し続けます。



病院の実力「脳卒中」
医療機関別2014年度治療実績
(読売新聞調べ)

医療機関名	脳梗塞の新規入院患者数	患者も下出血の新規入院	未破裂動脈瘤の治療を	「脳卒中ケアユニット」に認定されている場合は○
千葉脳神経外科	786	61	25	
国保旭中央	415	72	32	
国保君津中央	393	44	19	
県循環器病セ	382	31	10	○
日本医大千葉北総	239	36	52	○
東京歯科大市川総合	238	27	11	
新松戸中央総合	209	33	10	
千葉徳洲会	204	61	20	
流山中央	203	53	17	○
千葉中央メディカルセ	203	26	8	○
千葉労災	198	16	2	
順天堂大浦安	187	24	7	
千葉メディカルセ	155	11	1	
東京ベイ・浦安市川医療セ	150	29	6	
行徳総合	139	5	0	
塩田	120	20	1	
慈恵医大柏	115	47	34	
千葉大	103	13	32	
県救急医療セ	63	51	11	○

2016年2月本格稼働します



SPECT-CT



SIEMENS Artis Q/BA Twin

内覧会報告

1月7日・9日、検査棟にて
内覧会を開催いたしました。

おかげさまで多くの皆様にご来場いただき、普段は立ち入ることが難しいエリアの機器類のご案内をさせていただくことができました。お忙しい中、地域の皆様にはご足労いただきまして誠にありがとうございました。



検査棟が完成しました

健康で豊かな人生をお送りいただくために私たちは皆様の健康をサポートいたします。

検査棟増築によってこんな事が出来るようになります

核医学検査

核医学検査（アイソトープ検査）

放射性医薬品を静脈から注射することでラジオアイソトープ（R I）というしるしをつけ、それから出る放射線を特別なカメラで撮影します。

検査用のベッドで静かに横になっている間に検査は終わってしまいますし、体の中の様子を苦痛なく画像にすることができます。

たとえば、頭部の検査では脳の血流分布の測定により、認知症や脳血管障害等の診断に有効ですし、当院では脳血流・脳神経のほかに、心臓や骨、腫瘍や炎症の検索、甲状腺や腎機能、肺機能等の画像診断ができるようになります。

いずれにせよ副作用が極めて少ないのが特徴です。



アンギオグラフィ

血管造影法（アンギオグラフィ）

血管造影法（アンギオグラフィ）は、血管内に造影剤を注入し、その流れをエックス線で撮影することによって、血管そのものの形状などを観察する方法です。略して「アンギオ」と呼ばれることもあります。

エックス線を通しにくい造影剤を目的の血管に流し込んでから、エックス線撮影をすることで、造影剤の入った部分の血管の形をはっきりと写しだすことができます。開頭手術をしない限り、見る事ができなかった血管の形態が、血管造影検査によって、ほとんど身体を傷付けずに見ることができます。

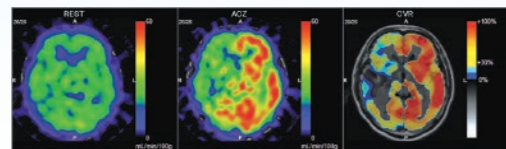
この技術を用いて、当院では血管内治療が行えます。



検査の種類

脳血流シンチグラフィ

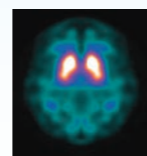
認知症、脳梗塞、脳動脈閉塞・狭窄、てんかん、脳炎などの診断



脳血管障害例での安静・負荷・血管反応性の画像

脳神経シンチグラフィ

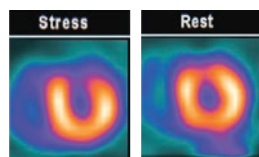
パーキンソン症候群およびレビー小体型認知症の診断



脳神経シンチグラフィ（ダツスキャン）

心筋シンチグラフィ

急性および陳旧性心筋梗塞の診断、狭心症の診断、虚血性病変部位の鑑別、心筋生存能（viability）評価、PCI（経皮的冠動脈インターベンション術）の治療効果の判定



心筋血流シンチの負荷と安静画像

骨シンチグラフィ

悪性腫瘍の骨転移の検索や原発性骨腫瘍の診断、骨折（特に疲労骨折）や代謝性骨疾患の診断



骨シンチ画像

核医学検査の流れ

ご紹介

直接受診

診療情報提供書をFAX

地域連携室直通

04-7154-1232

受診予約

予約日時をお取りします。

受診

ご紹介の患者様は受診の際に診療情報提供書をお持ちください。

検査予約

受診時に検査日時を決定します。

検査

検査注意事項を熟読の上、ご来院ください。

診断

専門医が読影し、結果をお知らせします。

紹介受診の方

結果をわかりつけ医療機関に郵送します。

直接受診の方

次回受診時に結果をお知らせします。

放射線の影響は？

患者様の被曝量は他のX線検査と同等です。

尿や便から排泄されるので薬が体内に残る心配はありません。薬剤投与後、速やかに血中から消失しますので嘔吐物、血液からの被曝の心配はありません。周囲の方への被曝はほとんどありませんが、小さいお子様に接触される場合は、検査後1日は直接的な接触を避けることが望ましいとされています。

※注意事項※ 妊娠中・授乳中の方は事前にお申し出ください。

ごあいさつ



寒中お見舞い申し上げます。

本年は昨年7月より進めてまいりました検査棟の増築工事が完了し、いよいよ稼働することとなります。検査棟にはアンギオグラフィとSPECT-CTが導入されました。

最新鋭のアンギオグラフィによって先進的な低侵襲医療が当院で実現し、SPECT-CTが検査や診療の幅を広げることとなります。このことは院内はもちろん地域の医療機関との連携をより強くするものと信じております。

流山中央病院は、今後も皆様のご期待に添えるよう職員一同、より一層精進し東葛地区の救急医療および高度先進医療の担い手として地域医療に貢献できる医療機関を目指していく所存です。そのためには皆様や地域にさまざまな情報を発信しながら『病気になっても安心して住み慣れた地域で暮らす』お手伝いができれば幸いです。

今後ともご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

